

教員会議(1811)議事要録

日 時：平成31年1月16日(水)13時30分～14時30分
14時55分～16時00分

場 所：人間発達文化学類大会議室

【確認事項】

「教員会議(第1810回)・研究科委員会(第519回)」の議事要録(案)」について、確認された。

教員会議

【審議事項】

1. 学類長：

(1) 次期学類長予定者について

学類長から、標記について朝賀学類長適任者が、学長から次期学類長に選定されたとの報告があり、了承された。次いで、朝賀次期学類長から挨拶があった。

(2) 今後の人事計画について

学類長から、全学的に保留となっていた教授昇任について、教育研究院会議で確認された学長裁定の運用内容「福島大学における学類教授昇任に関わる教員人件費ポイント制度の特例について」の説明があった。次いで、教授1名の昇任について申請したいとの提案があり、承認された。なお、次回の教育研究院会議は1月21日に予定されており、この運用内容が確認され次第メールで周知を行うが、昇任申請は予定どおり1月31日締め切りで行うとの発言があった。

2. 教務委：

(1) 平成30年度非常勤講師計画の変更について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

3. 学生生活委：

(1) 学生の懲戒について

半沢委員長から、本学類三年生が生じさせた事案について「福島大学学生の懲戒に関する規程」に基づき学生懲戒調査委員会を設置し、調査委員会が事案内容、経緯及び学生の現在の様子等を調査した結果について説明報告があり、過去の類似事例の量刑等を参考にし、停学一ヶ月の処分としたとの提案があり、承認された。

4. 将来計画検討委：

(1) 学校臨床支援センター(仮称)の人間発達文化学類附属化について(資)

学類長から、標記について経緯及び副学長からの依頼文書について説明があり、将来計画検討委員会での検討結果について報告願いたいと発言があり、井實委員長から、検討内容の説明の後、センター教員は、当面コース所属に配属しない、カリキュラム・授業の持ち方は変更しない、の2点が満たされれば組織として問題は無いとの結論になったと報告があった。その後、学校臨床心理専攻とセンター教員の枠組みに質問があり、学類長から、教員所属については、波及させるものではないとの回答があり、次回教員会議で再度審議するので、関係委員会で検討願いたいと発言があった。

(2) コース専門プログラム制の部分修正について(資)

井實委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 転学群・転学類・転コースについて(資)

井實委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4) 2021年度入学者選抜の見直しに関する予告について(資)

井實委員長から、地域出身者枠取りやめの経緯の説明後、同枠は教育実践コースにスライドさせるとの説明提案があり、承認された。次いで、配点基準の変更点について説明があり、継続審議とし2月の教員会議で了承を得たいので、コース世話人を通じて意見聴取を今月末までとするとの提案があり、承認された。

【報告事項】

1 - 1 . 教育研究評議会：第 312 回(12/18) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(審議事項)

(1) 「主体性等評価の方法」及び「英語『資格・検定試験』の加点方法」について(戻り報告)

(2) 福島大学名誉教授の称号授与について

(報告事項)

(1) 平成 29 年度に係る業務実績の評価結果について

(2) 福島県農林水産業の振興に向けた福島県と国立大学法人福島大学農学群食農学類の連携に関する協定について

(3) 就業規則の一部改正について

(4) 平成 31 年度科研費申請状況について

(5) 福島大学と伊達市との相互協力協定の締結について

(6) 国内外研究機関等と環境放射能研究所との連携に関する協定の締結について

(7) 環境放射能研究所(I E R) 活動状況報告について

1 - 2 . 教育研究評議会：第 313 回(1/15) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(審議事項)

(1) 中期目標・中期計画の変更について

(2) 学内規則等の制定について

(3) 基盤教育履修基準表等の改訂について

(報告事項)

(1) 役員給与規則の一部改正について

(2) 就業規則の一部改正について

(3) 平成 31 年度予算(案) の伝達等について

(4) 2021 年度福島大学入学選抜(2020 年度実施) の見直しに関する予告について【第 2 報】

(5) アドミッションセンター特任教員(特任准教授) の採用について

(6) うつくしまふくしま未来支援センター(F U R E) 活動状況報告について

2 - 1 . 運営会議：第 118 回(12/25) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(1) 平成 30 年度入試関係アンケート集計結果について

(2) 平成 30 年度高校訪問結果について

2 - 2 . 運営会議：第 119 回(1/8) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(1) 平成 31 年度全学委員会の委員構成について

3 . 教務委：

(1) 平成 30 年度入学生の教員免許状及び保育士資格取得希望者数について(資)
原野委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 2019 年度教務関係スケジュールの変更について(資)

牧田委員長から、標記についてオープンキャンパスの日程が確定したことから、資料のとおり変更するとの説明提案があり、了承された。

4 . 学生生活委：

(1) 2018 年度 1 年次・3 年次学生研修の総括について(資)

高橋(優)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 博報教職育成奨学金奨学生の推薦について(資)

半沢委員長から、標記について 1 月下旬から希望学生の募集を実施するので、申請の際の所見書の作成について協力願いたいとの説明があり、了承された。

5 . 国際交流センター運営会議：

(1) 2019 年度前期大学間交流協定に基づく交換留学生の受入について(資)

佐藤(元)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

6 . 将来計画検討委：

(1) 学習案内のコース概要について(資)

井實委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、当委員会でチェック後、教務委員会に引き継ぎたいので、2月初めまでに回答願いたいとの発言があり、了承された。

(2) 非常勤講師の削減について(資)

小川委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

7. 学類長:

(1) 附属特別支援校長の選考について

学類長から、標記について附属学校園長候補者選考内規に基づき選考開始をし、2月13日の教員会議で提案したいとの発言があった。

(2) 教員の外国出張について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

外国出張 内田千代子 30.12.28~31.1.10 アメリカ 科研費

(3) 受託事業の受入れについて

学類長から、以下について受託研究審査委員会で承認したとの報告があり、了承された。

担当教員: 渡邊晃一

相手先: 一般社団法人磐梯熱海温泉観光協会

事業名: 地域振興における支援研究事業「街中美術館」

事業期間: 平成31年1月15日~平成31年3月10日

事業費: 1,000,000円

(アナウンス)

教員免許状取得のための単位確認表の提出について(資)(教務委)

標記について、資料に基づき説明があり、内容を確認したうえで署名捺印するよう依頼のアナウンスがあった。

「2018年度教養演習 担当者報告会・交流会」及び「教養演習 実施概要調べ」について(教務委)

標記について、協力依頼のアナウンスがあった。

「大学院生の研究発表状況等に関する調査」及び「大学院生の学業成果及び修了研究に関する調査」について(教務委)

標記について、協力依頼のアナウンスがあった。

平成30年度(第4回)学生生活実態調査の実施について(学生生活委)

標記について、4年に1回実施しており、ライブキャンパスで行うので、授業中に指導するなど協力願いたい旨の依頼があった。

平成30年度後期共通領域科目履修者数一覧表について(共通教育委)

標記について、教育控室に掲示するので確認願いたいとのアナウンスがあった。

卒業予定者への『進路確定報告』の周知について(就職委)

標記について、卒論担当教員から卒業予定者へ督促してほしいとのアナウンスがあった。

在学生を対象とした人間発達文化学類の再編に関する説明会の開催について(学類長)

標記について、1月24日(木)にL-4教室で学類再編の概要、教務に関する影響、学生生活に関する影響についての内容で開催するとのアナウンスがあった。

2019年度小学校教員資格認定試験について(中村評議員)

標記について、次年度の作問担当は音楽となった、作問科目以外の科目での大学間相互チェックがなくなった、新学習指導要領の改訂に伴い、教科に外国語も入るため、作問が可能か加えて依頼することとなる、また、教職員支援機構で業務の見直しを行っているとのアナウンスがあった。

次回の教員会議は2月7日(木)12:10~とした。